

## 第26回



# 財政状況

平成30年5月

那須烏山市

# 財 政 方 針

那須烏山市の財政状況については、高率で推移している経常収支比率や恒常的な自主財源比率の低さ、平成28年度より開始となった普通交付税の合併算定替の縮減の拡大などの要因により、厳しい財政の硬直化に直面しているところであります。そのため「中長期財政計画」「公共施設等総合管理計画」に基づきながら、予算規模の適正化を進め、財政健全化への取組を一層強化しているところであります。

平成29年度の予算編成にあたりましては、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をより一層骨太な戦略として肉付けするとともに、「選択と集中」の基本的考えのもと、財政健全化への取組と地方創生総合戦略の両立に最大限配慮し、「那須烏山市総合計画後期基本計画」総仕上げの年として各種事業を実施して参りました。

平成29年度の主な事業内容としましては、武道館付帯施設の整備や、ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」における、祭り期間中の市内周遊バスの運行やイートスペースの拡充など、外国人も含めた観光客へのおもてなし強化に取り組みました。

平成30年度の予算編成にあたりましては、「第2次総合計画」スタートの年として、「市民と向き合う全員参加のまちづくり」「厳しい財政状況の立て直し」「広域的な自治体間連携の強化」を3つの大きな柱として、本市が目指すべき将来像に向けて課題解決のための事業展開を図れるよう、「財政健全化への取組」「地方創生総合戦略の着実な成果」を最大のテーマとして編成いたしました。

この結果、平成30年度当初予算の規模は、一般会計が113億2,000万円、7つの特別会計が70億7,248万5千円、水道事業会計が8億1,232万2千円となりました。総額では、前年度予算に対し、3億4,626万5千円、1.8%の減額であります。

主な事業の特徴としましては、「烏山の山あげ行事」や「JR烏山線」に加え、築城600年を迎える「烏山城」といった地域資源の活用、私立保育園の園舎整備支援、産後ケア事業の拡充、子育て世代を支援する定住促進事業の推進など、「第2次総合計画」基本目標に掲げる施策実現のため、事業の展開を図って参ります。

以下、一般会計及び特別会計における予算の概要を別表のとおり公表いたします。今後とも市財政運営に対しまして皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成30年5月

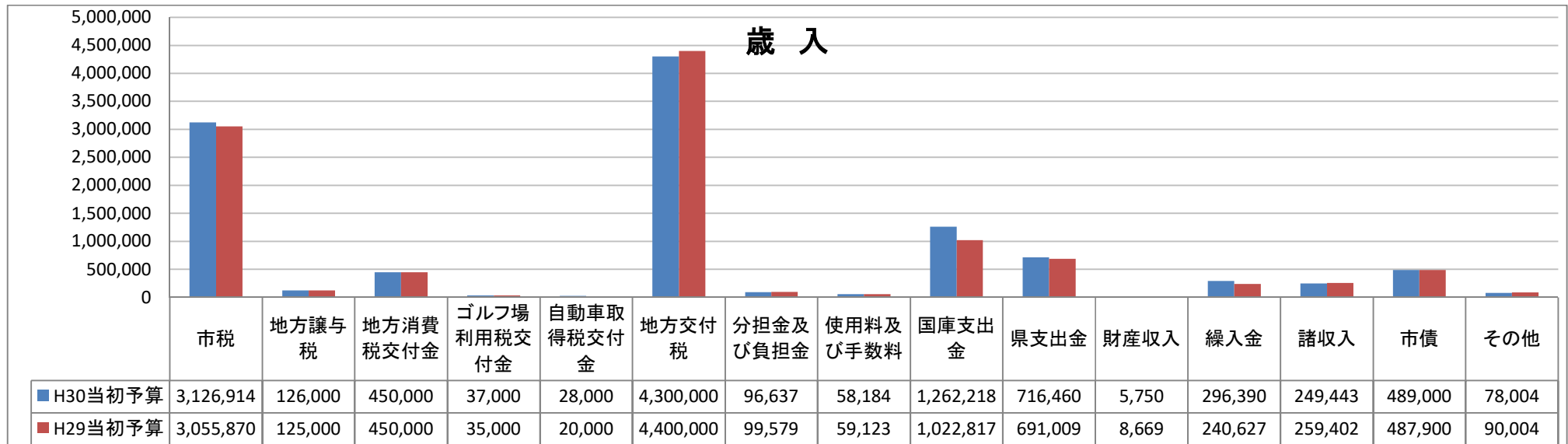
那須烏山市長 川 俣 純 子

# 平成30年度一般会計及び特別会計当初予算総括表

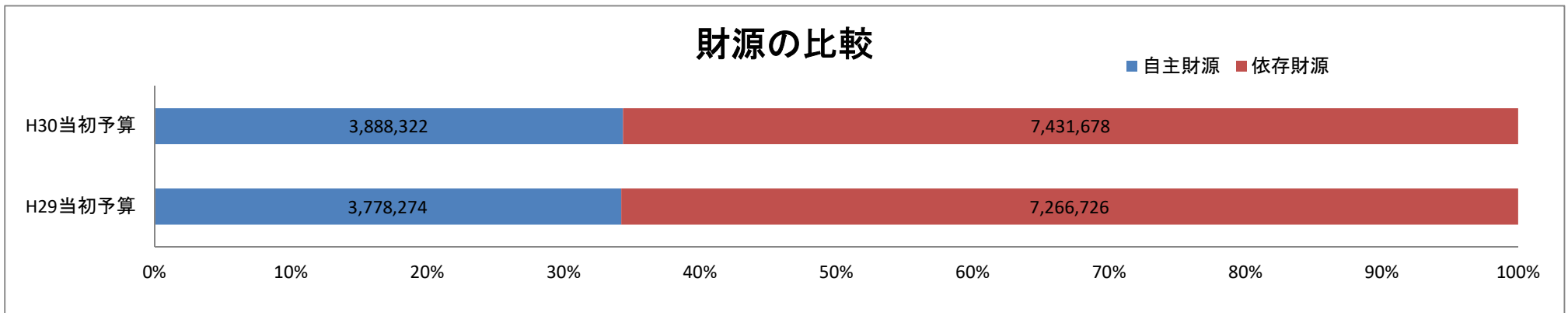
(単位：千円)

会計区分			平成30年度 (A)	平成29年度 (B)	比較増減 (C)	増減率 (%) (C) / (B)
一般会計			11,320,000	11,045,000	275,000	2.5
特別 会計	国民 健康 保険	事業勘定	3,381,178	4,166,118	△ 784,940	△ 18.8
		診療施設勘定	65,908	73,523	△ 7,615	△ 10.4
	熊田診療所		61,230	51,743	9,487	18.3
	後期高齢者医療		348,714	316,813	31,901	10.1
	介護保険		2,677,500	2,550,200	127,300	5.0
	農業集落排水事業		60,000	57,100	2,900	5.1
	下水道事業		392,700	410,500	△ 17,800	△ 4.3
	簡易水道事業		85,255	104,074	△ 18,819	△ 18.1
合計			18,392,485	18,775,071	△ 382,586	△ 2.0
水道 事業	収益的収支	収入	554,099	559,976	△ 5,877	△ 1.0
		支出	472,094	496,523	△ 24,429	△ 4.9
	資本的収支	収入	38,939	41,842	△ 2,903	△ 6.9
		支出	340,228	279,478	60,750	21.7

## 平成30・29年度一般会計当初予算比較表 (単位:千円)



■その他は、利子・配当・株式譲渡交付金・交通安全対策特別交付金・財産収入・寄付金・繰越金の合計金額である。

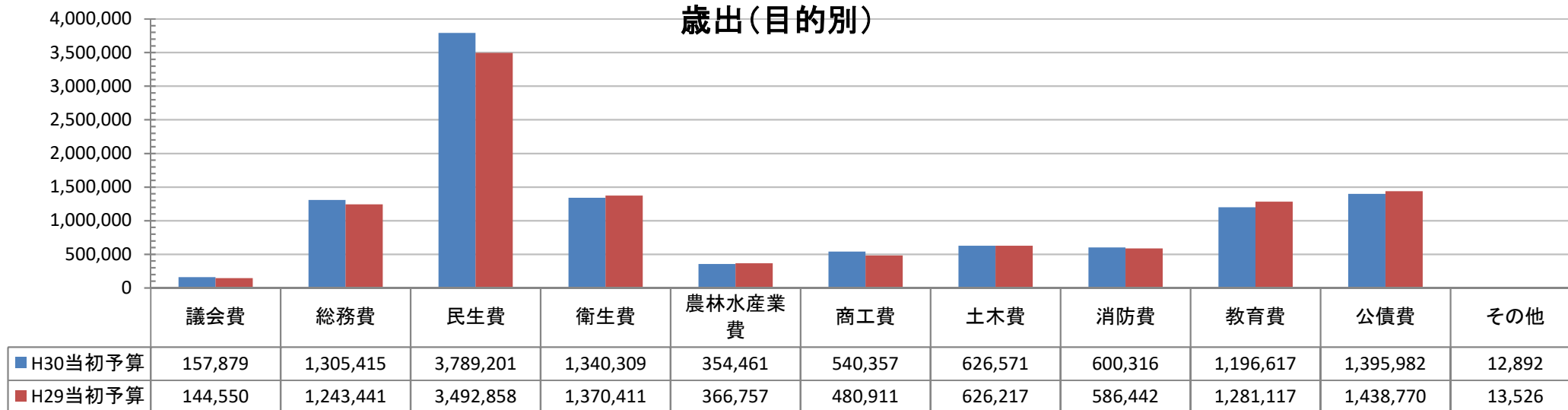


■自主財源は、市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・寄付金・繰入金・繰越金・諸収入の合計額である。

□依存財源は、地方譲与税、利子・配当・株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金、県支出金、市債の合計額である。

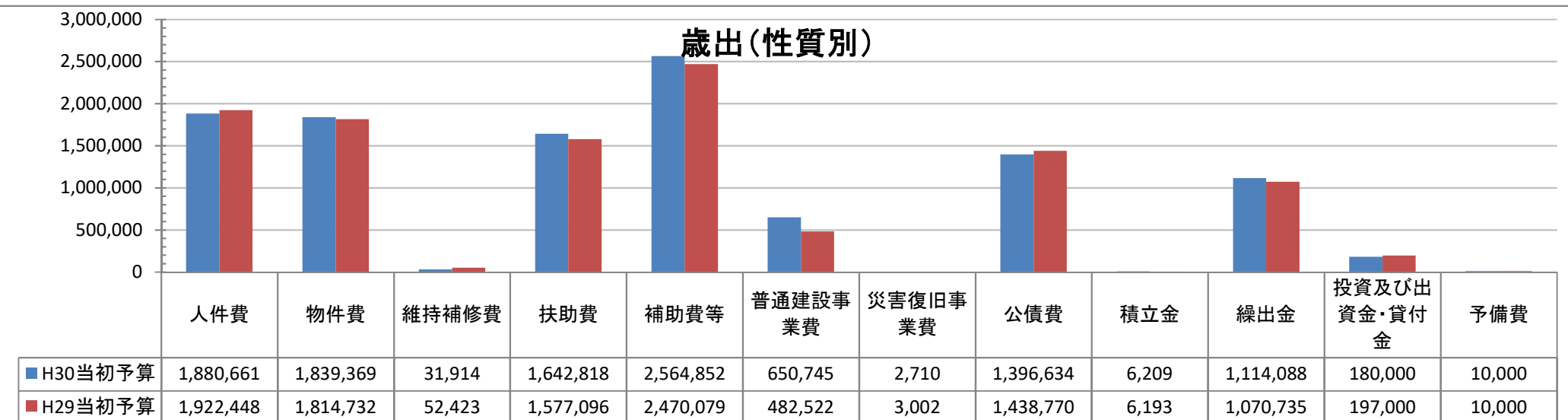
## 平成30・29年度一般会計当初予算比較表（単位：千円）

### 歳出(目的別)



■その他は、労働費、災害復旧費、予備費の合計額である。

### 歳出(性質別)



## 平成29年度一般会計予算の推移

歳 入		(単位:千円)								
款	区分	当初予算額	補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	最終予算額	構成比
		(議決日)	H29.6.6	H29.9.5	専決(H29.9.28)	H29.11.30	H30.2.27	専決(H30.3.28)		
1	市税	3,055,870					14,000		3,069,870	26.0%
2	地方譲与税	125,000							125,000	1.1%
3	利子割交付金	2,000							2,000	0.0%
4	配当割交付金	13,000						△ 52	12,948	0.1%
5	株式等譲渡所得割交付金	10,000						3,690	13,690	0.1%
6	地方消費税交付金	450,000						38,992	488,992	4.2%
7	ゴルフ場利用税交付金	35,000							35,000	0.3%
8	自動車取得税交付金	20,000						17,308	37,308	0.3%
9	地方特例交付金	8,000					1,192		9,192	0.1%
10	地方交付税	4,400,000				26,282	64,309	50,313	4,540,904	38.5%
11	交通安全対策特別交付金	2,000							2,000	0.0%
12	分担金及び負担金	99,579				429	△ 3,591		96,417	0.8%
13	使用料及び手数料	59,123					△ 724		58,399	0.5%
14	国庫支出金	1,022,817	△ 4,046	26,716		79,478	△ 19,552		1,105,413	9.4%
15	県支出金	691,009	127,710	9,001	15,902	48,746	2,824		895,192	7.6%
16	財産収入	8,669					225		8,894	0.1%
17	寄付金	5,004	209	1,950		1,484	4,795	48	13,490	0.1%
18	繰入金	240,627	26,880	15,416			△ 62,644	△ 1,299	218,980	1.9%
19	繰越金	50,000		138,579	3,068	85,107			276,754	2.4%
20	諸収入	259,402		1,504		5,000	△ 3,406		262,500	2.2%
21	市債	487,900		20,200			△ 300		507,800	4.3%
歳 入 合 計		11,045,000	150,753	213,366	18,970	246,526	△ 2,872	109,000	11,780,743	100.0%

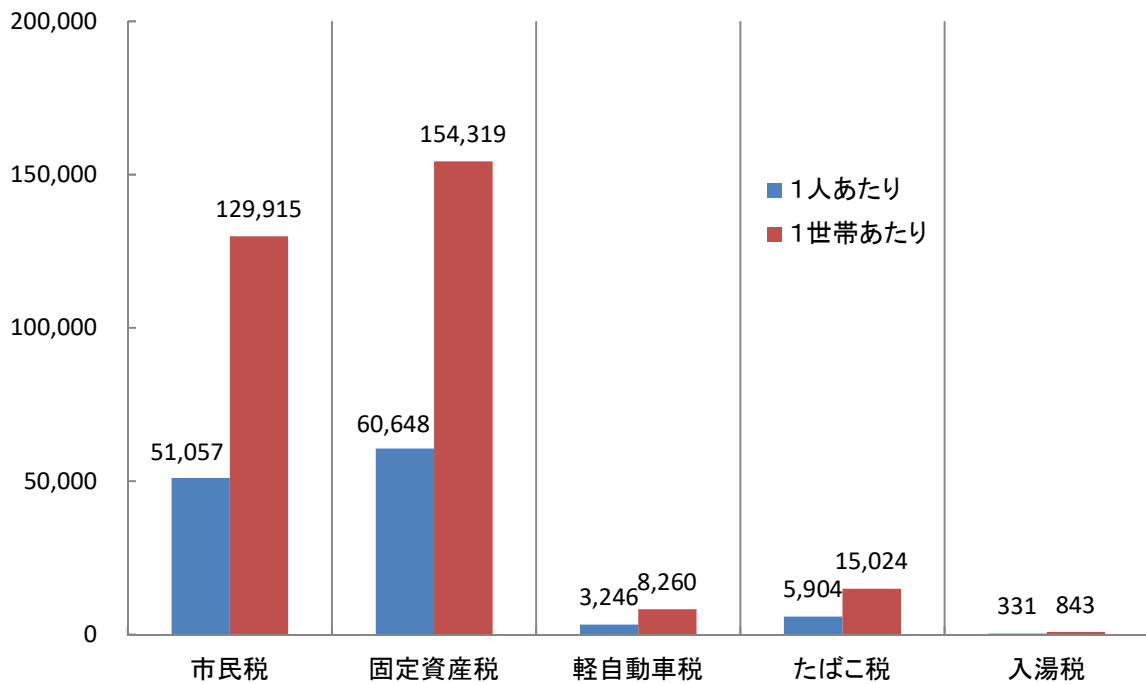
歳 出										
款	区分	当初予算額	補正第1号	補正第2号	補正第3号	補正第4号	補正第5号	補正第6号	最終予算額	構成比
		(議決日)	H29.6.6	H29.9.5	専決(H29.9.28)	H29.11.30	H30.2.27	専決(H30.3.28)		
1	議会費	144,550		3,162		1,046	△ 2,596		146,162	1.2%
2	総務費	1,243,441	14,842	22,242	18,970	46,975	△ 1,830	100,443	1,445,083	12.3%
3	民生費	3,492,858	1,554	38,459		125,206	35,971	579	3,694,627	31.4%
4	衛生費	1,370,411		226		272	△ 7,578		1,363,331	11.6%
5	労働費	524							524	0.0%
6	農林水産費	366,757	127,710	22,298		18,639	△ 2,647	827	533,584	4.5%
7	商工費	480,911	4,313	130		5,234	5,394		495,982	4.2%
8	土木費	626,217		83,843		22,090	5,199	7,103	744,452	6.3%
9	消防費	586,442		23,274		1,183	△ 3,099		607,800	5.2%
10	教育費	1,281,117	2,334	18,232		13,732	△ 26,087	48	1,289,376	10.9%
11	災害復旧費	3,002		1,500		12,149	△ 1,122		15,529	0.1%
12	公債費	1,438,770					△ 4,477		1,434,293	12.2%
13	予備費	10,000							10,000	0.1%
歳 出 合 計		11,045,000	150,753	213,366	18,970	246,526	△ 2,872	109,000	11,780,743	100.0%

## 平成29年度特別会計予算の推移

(単位:千円)

会 計 名			当初予算額 (議決日)	補正 H29.6.6	補正 H29.9.5	補正 H29.11.30	補正 H30.2.27	最終予算額
特 別 会 計	国民健康 保 険	事業勘定	4,166,118		2,347	1,213	△ 112,129	4,057,549
		診療施設勘定	73,523		47	311	△ 6,237	67,644
	熊 田 診 療 所		51,743			1,929	△ 1,852	51,820
	後 期 高 齢 者 医 療		316,813				8,592	325,405
	介 護 保 険		2,550,200	3,460	55,904	1,860	101,859	2,713,283
	農 業 集 落 排 水 事 業		57,100				108	57,208
	下 水 道 事 業		410,500		3,551	3,472	153	417,676
	簡 易 水 道 事 業		104,074		10,574	1,394	268	116,310
合 計			7,730,071	3,460	72,423	10,179	△ 9,238	7,806,895
水 道 事 業	収益的収支	収入	559,976				△ 1,663	558,313
		支出	496,523			6,802	2,439	505,764
	資本的収支	収入	41,842				1,291	43,133
		支出	279,478		638	5,017	19,066	304,199

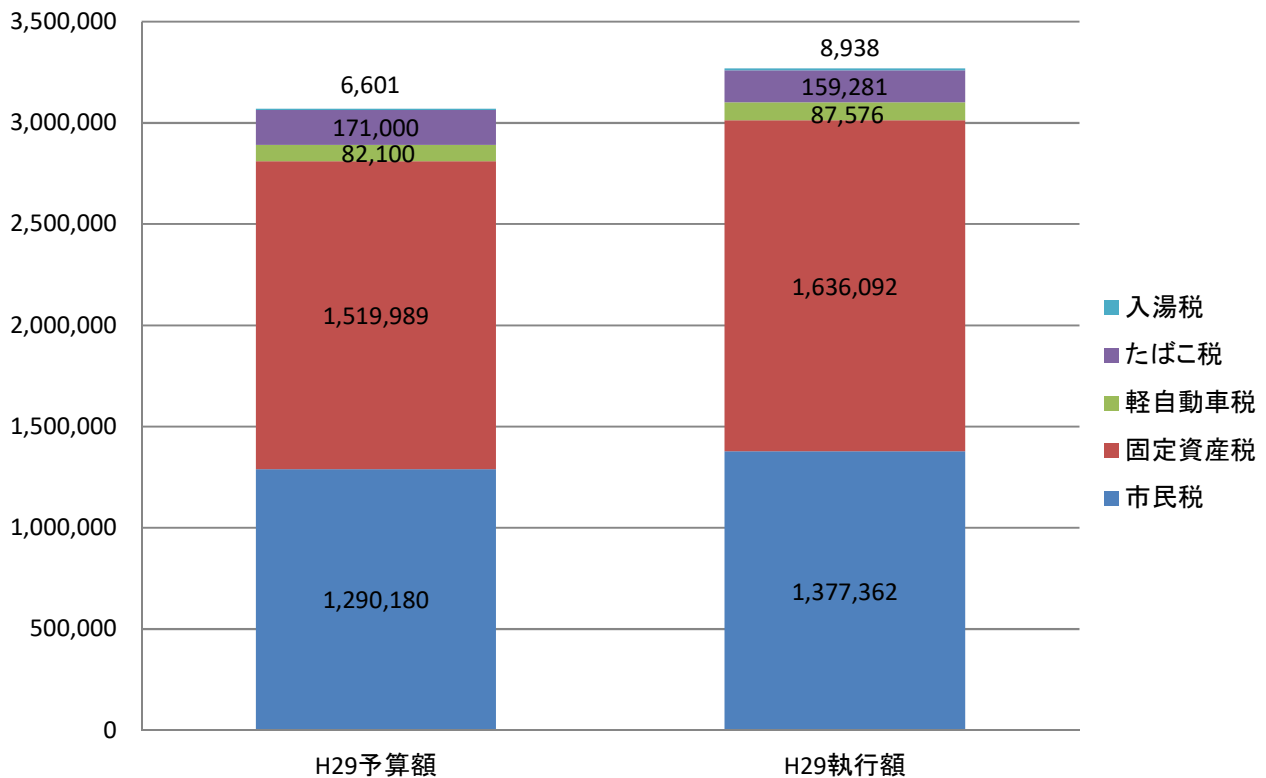
## 平成29年度市税負担状況 (単位:円)



\* 平成30年4月1日現在の住民登録人口26,977人、同世帯数10,602世帯

## 市税の状況

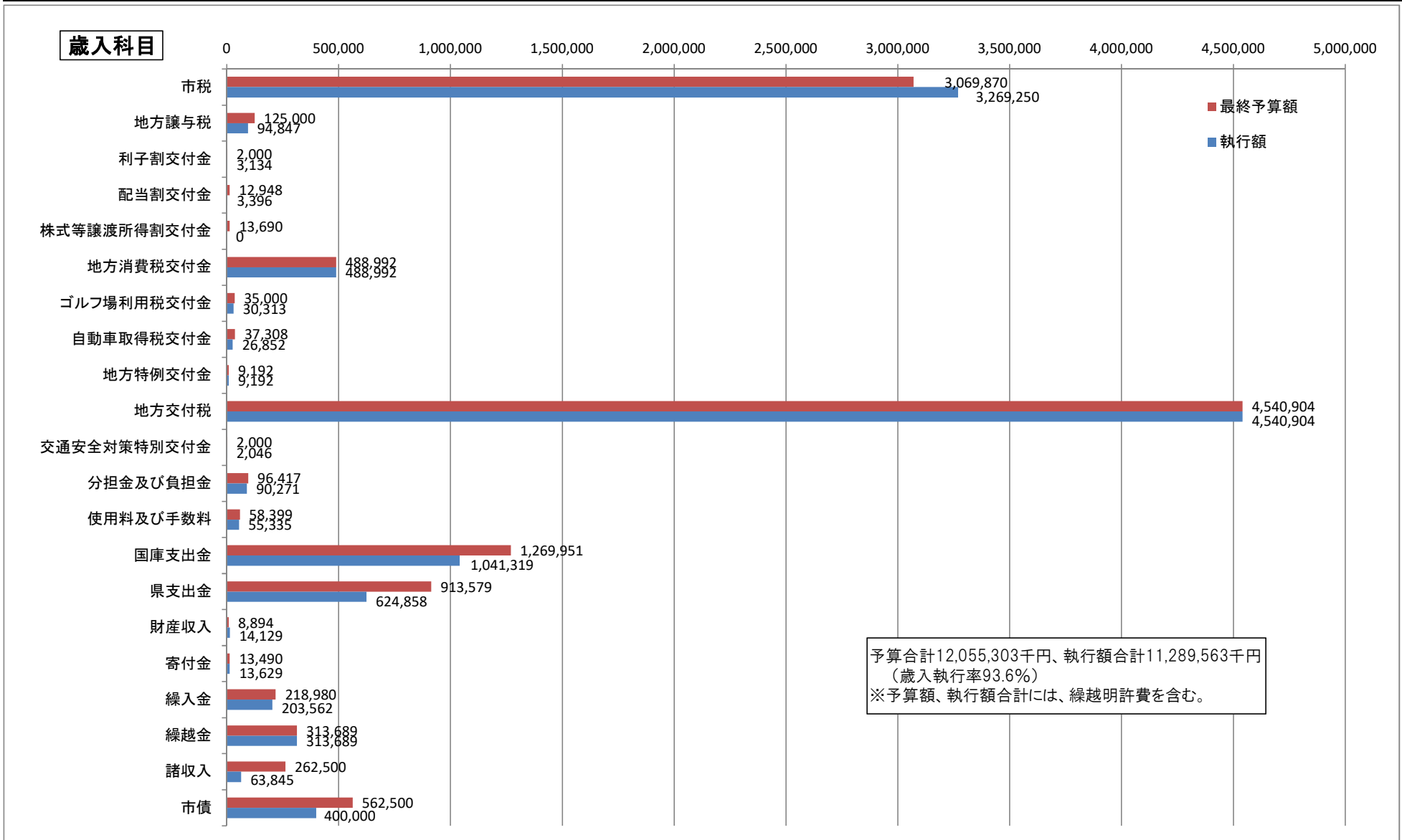
(単位:千円)





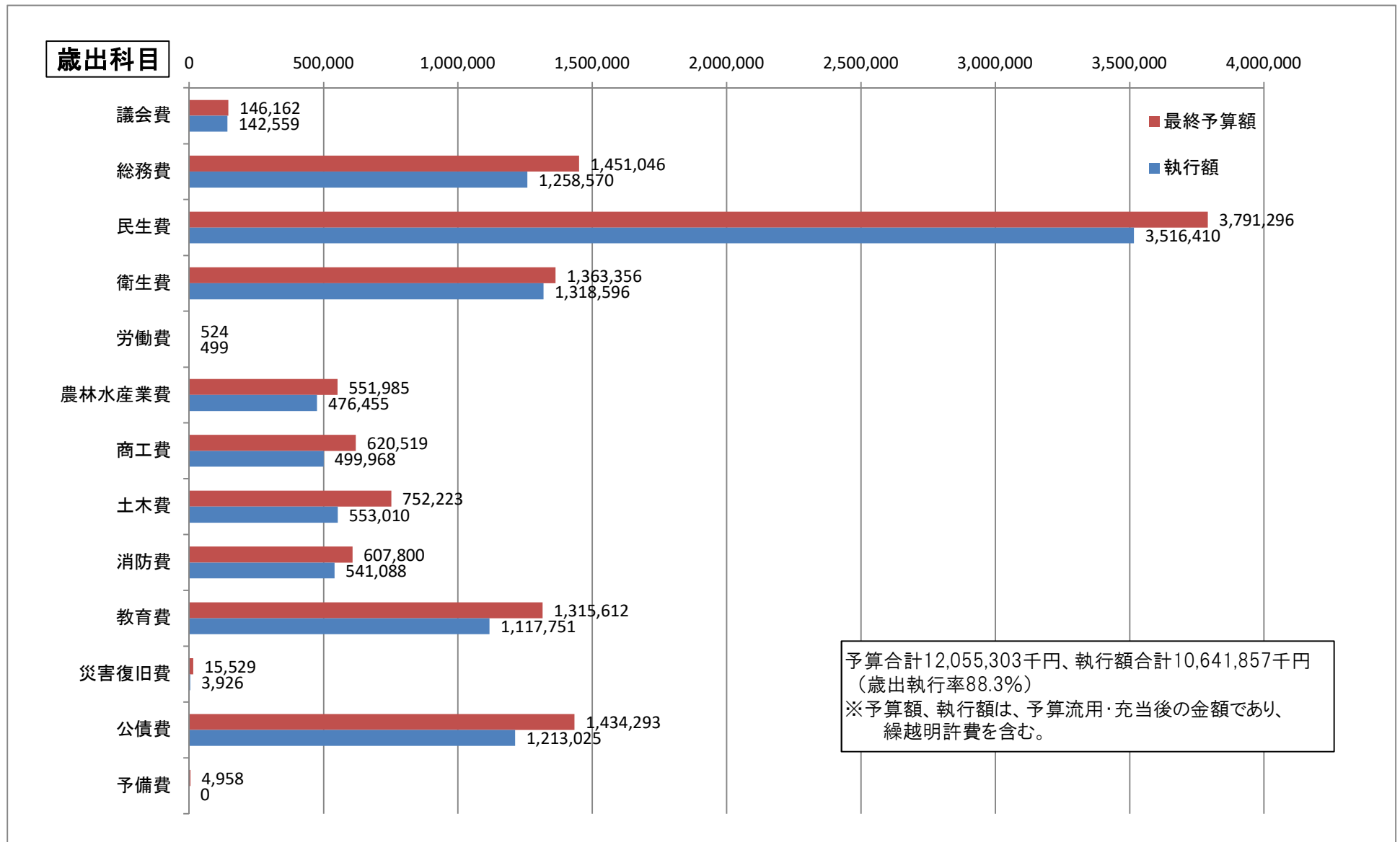
# 平成29年度一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成30年3月31日現在、単位:千円)

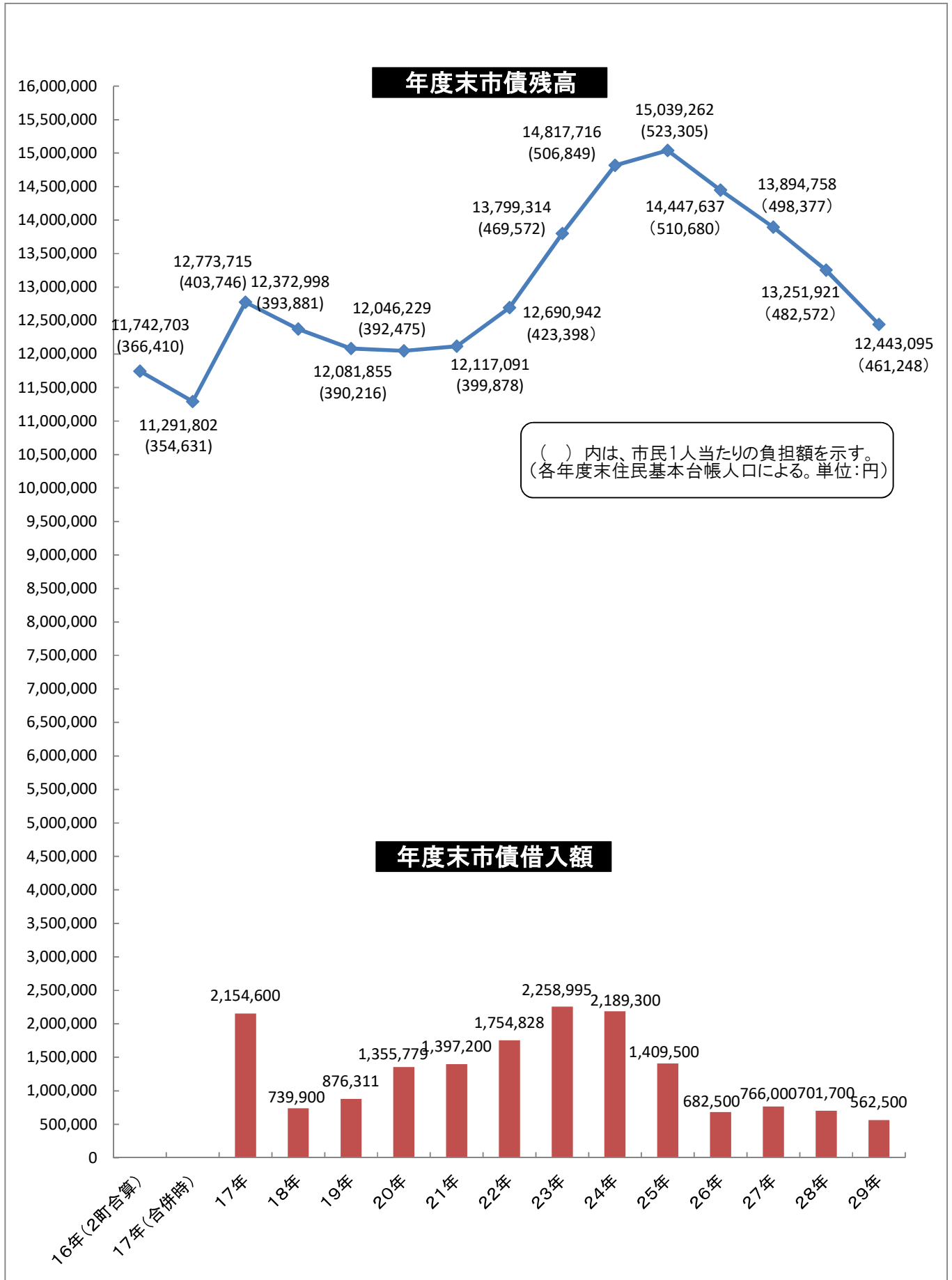


# 平成29年度一般会計歳入歳出予算執行状況

(平成30年3月31日現在、単位：千円)

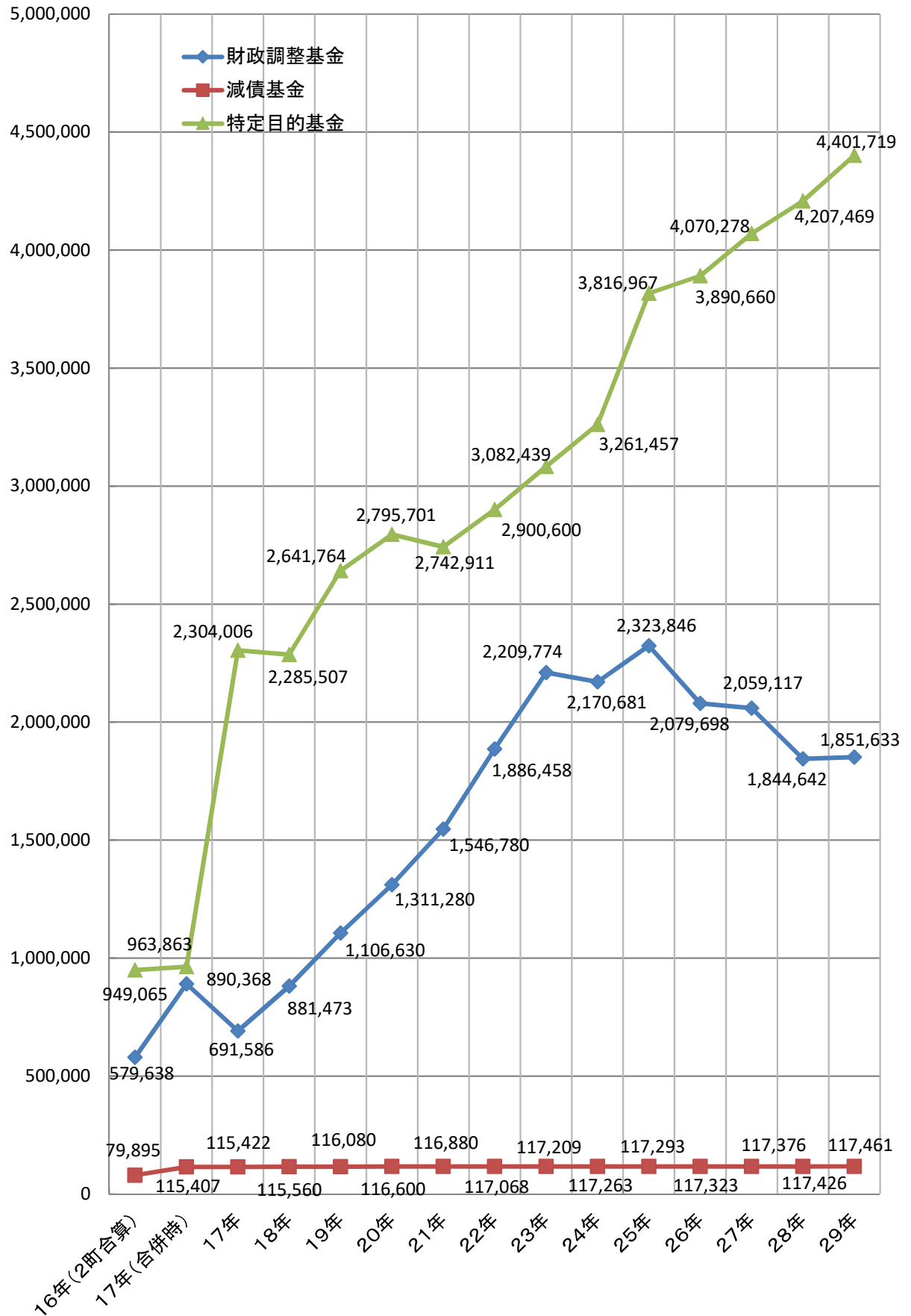


# 市債残高の推移 (単位:千円)



# 年度末基金残高

(単位:千円)



## 平成 29 年度 那須烏山市水道事業（下半期）の概況

### 1. 業務に関する事項

イ. 給水件数	8, 630 件
ロ. 給水人口	21, 762 人
ハ. 下半期配水量	1, 727, 853 m <sup>3</sup>
ニ. 一日平均配水量	9, 494 m <sup>3</sup>
ホ. 一日最大配水量（平成30年1月30日）	12, 470 m <sup>3</sup>
ヘ. 下半期における受託工事件数	0 件

ト. 水道施設更新事業は、南大和久取水場水位計交換工事を実施しました。

また、主要地方道宇都宮那須烏山線道路改良工事に伴う田野倉地内配水管布設替工事及び市道整備工事に伴う小河原地内配水管布設替工事を実施しました。

水道料金の未納対策では、料金滞納者に対し督促・催告・給水停止を実施し、料金の納入促進と収納率の向上を図りました。

### 2. 工事に関する事項

建設工事の概要

工 事 名	契約金額(円)	着工年月日	竣工年月日
田野倉地内配水管布設替工事	9,082,800	平成 29. 11. 13	平成 30. 3. 12
小河原地内配水管布設替工事	1,080,000	平成 29. 12. 15	平成 30. 2. 28
三箇地内消火栓設置工事	1,204,200	平成 29. 12. 4	平成 29. 12. 18
南大和久取水場水位計交換工事	842,400	平成 29. 12. 20	平成 30. 2. 28
合 計	12,209,400		

## 平成29年度 那須烏山市水道事業（下半期）予算執行状況

10月1日から3月31日までににおける水道事業会計予算の執行状況は、次のとおりです。

### 1. 予算の補正

第2号（平成29年11月30日原案可決）	（補正額）
1 水道事業費用	6,802 千円
2 資本的支出	5,017 千円

第3号（平成30年2月27日原案可決）	（補正額）
1 水道事業収益	△1,663 千円
2 水道事業費用	2,439 千円
3 資本的収入	5,017 千円
4 資本的支出	19,066 千円

### 2. 予算の執行状況

#### 収益的収入及び支出

収 入

（単位：千円）

款	項	予 算 額			執 行 額
		当初予算額	補正額	合計	
1 水道事業収益		559,976	△1,663	558,313	560,729
	1 営業収益	519,062	△2,917	516,145	518,323
	2 営業外収益	40,911	625	41,536	41,774
	3 特別利益	3	629	632	632

支 出

（単位：千円）

款	項	予 算 額				執 行 額
		当初予算額	補正額	予備費支出額	合計	
1 水道事業費用		496,523	9,241	0	505,764	440,355
	1 営業費用	404,171	9,241	8	413,420	381,612
	2 営業外費用	91,351	0	0	91,351	58,743
	3 特別損失	1	0	0	1	0
	4 予備費	1,000	0	△8	992	0

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	予 算 額			執 行 額
		当初予算額	補 正 額	合 計	
1 資本的收入		41,842	1,291	43,133	48,559
	1 企 業 債	0	0	0	0
	2 出 資 金	38,148	0	38,148	38,148
	3 負 担 金	3,694	1,291	4,985	10,411
	4 国庫補助金	0	0	0	0

支 出

(単位：千円)

款	項	予 算 額				執 行 額
		当初予算額	補 正 額	予 備 費 支 出 額	合 計	
1 資本的支出		279,478	24,721	0	304,199	301,908
	1 建設改良費	25,348	5,655	0	31,003	29,712
	2 企業債償還金	253,130	19,066	0	272,196	272,196
	3 他会計出資金 返 還 金	0	0	0	0	0
	4 予 備 費	1,000	0	0	1,000	0

## 平成 30 年度 那須烏山市水道事業会計予算の概要

### 収益的収入及び支出

収 入

(単位: 千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 水道事業収益		554,099	
	1 営業収益	514,384	水道料金、受託工事収益、材料売却収益、手数料、他会計負担金
	2 営業外収益	39,712	預金利子、他会計補助金、長期前受金戻入、雑収益
	3 特別利益	3	過年度損益修正益、賞与引当金戻入益、貸倒引当金戻入益

支 出

(単位: 千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 水道事業費用		472,094	
	1 営業費用	390,439	原水及び浄水費、配水及び給水費、総係費等営業活動全般に要する費用及び減価償却費等
	2 営業外費用	80,654	企業債支払利息、雑支出及び支払消費税等
	3 特別損失	1	過年度損益修正損
	4 予備費	1,000	

### 資本的収入及び支出

収 入

(単位: 千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 資本的収入		38,939	
	1 企業債	0	
	2 出資金	35,245	簡易水道事業債の元金償還分に係る一般会計からの繰入金
	3 負担金	3,694	新設加入金、消火栓設置工事負担金等
	4 国庫補助金	0	



## 支 出

(単位:千円)

款	項	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出		340,228	
	1 建 設 改 良 費	94,841	配水管整備事業費及び固定資産購入費
	2 企 業 債 償 還 金	244,387	企業債償還元金
	3 他 会 計 出 資 金 返 還 金	0	
	4 予 備 費	1,000	

## 事業の経営方針

本年度、那須烏山市水道事業長期更新計画（アセットマネジメント）の策定及び簡易水道譲り受けを申請します。

建設事業については、田野倉交差点改良工事に伴う配水管布設替工事の実施及び老朽化したポンプ設備等の更新を実施します。

有収率の向上対策として、旧烏山市街地の戸別漏水調査及び修繕を行うとともに、野上地内の配水管布設替工事を実施します。

水道料金の未納対策においては、引き続き料金滞納者に対し督促・催告・給水停止を実施し、料金の納入促進と収納率の向上を図ります。

更なる事業経営の健全化を図るため、常に企業の経済性を発揮して能率的・合理的な業務運営を行い、最小限の経費で最良のサービス提供に努めます。